参考資料1

R7.1.22森林審議会資料
森林再生課
基盤整備グループ

令和６年台風10号の豪雨災害による森林被害及び復旧対応について

森林再生課基盤整備グループ

令和６年台風10号の豪雨災害による
森林被害及び復旧対応について

１　豪雨災害の概要

- 令和６年８月29日から９月２日までの期間に、神奈川県に接近した台風10号に伴う豪雨により、県内の各地において、記録的な雨量を観測した。

⇒伊勢原市内の総雨量（多いところ）：639㎜（伊勢原市発表）

⇒小田原市内の総雨量（多いところ）：537㎜（小田原市発表）

令和６年台風10号の豪雨災害による森林被害及び復旧対応について

２　森林被害の概要

- 森林被害は、林道施設被害、治山施設被害及び林地被害（森林斜面からの土砂流出等）の３種類に分類される
- 森林被害合計：178件（令和６年９月30日県取りまとめ）

（内訳）

林道施設（県、市町村、組合等管理）	被害	115件
治山施設（県管理）	被害	8件
林地被害		55件

令和６年台風10号の豪雨災害による森林被害及び復旧対応について

３　森林被害の復旧対応

（１）治山施設（県単独予算対応）

- 治山施設に流出した土砂や倒木の撤去については、今年度の施設維持管理予算（県単独予算）により対応した。

治山施設上流からの土砂流出状況
（足柄上郡山北町平山）
⇒土砂撤去済み

治山施設への倒木状況
（小田原市前川）
⇒倒木撤去済み

令和６年台風10号の豪雨災害による森林被害及び復旧対応について

３　森林被害の復旧対応

（２）林道施設（県単独予算対応）

- 林道の路面上に流出した土砂や倒木の撤去のみの対応については、今年度の施設維持管理予算（県単独予算）により対応した。

県営足柄林道倒木状況
（南足柄市広町）
⇒倒木撤去済み

県営虫沢林道土砂流出状況
（足柄上郡松田町寄）
⇒土砂撤去済み

令和６年台風10号の豪雨災害による森林被害及び復旧対応について

３　森林被害の復旧対応

（３）林道施設（国の復旧事業費対応）

- 路体崩落や法面崩落が発生した６路線６箇所については、国の復旧事業費を活用するため、災害査定を受検することとした。

県営浅間山林道路体崩落状況
（伊勢原市大山）

令和６年台風10号の豪雨災害による
森林被害及び復旧対応について

- 災害査定対象箇所

小田原市営日向林道路体陥没状況
（小田原市久野）

組合営荻窪林道路側崩落状況
（小田原市久野）

令和６年台風10号の豪雨災害による
森林被害及び復旧対応について

４　林道施設災害査定の流れ

- 林道施設被害報告（速報版）（林野庁あて）令和６年８月30日
- 林道施設災害確定報告（林野庁あて）10月２日
- 災害査定実施（査定官（林野庁）・立会官（財務省））11月25日～11月28日
- 事業費決定通知（林野庁）12月５日
- 災害査定において承認された復旧工法に基づき、各林道管理者が工事を発注し被災箇所を復旧する。

令和６年台風10号の豪雨災害による
森林被害及び復旧対応について

５　森林被害の予防対策

- 森林被害を最小限に抑えるためには、常日頃から、治山・林道施設の維持管理を適切に行うことが大切である。
- 治山施設（県）・林道施設（県、市町村、森林組合等）管理者は、人家に近い施設等優先順位の高い施設から順に点検を行っており、損傷等が確認された箇所において、計画的に補修や補強を実施している。
- 林道施設においては、適宜、林道パトロールを実施し、アスファルト舗装等の亀裂・剥離や、側溝及び横断溝内の土砂堆積等が確認された場合は、損傷箇所の補修や土砂等の撤去を実施している。